

保護者の声からうまれた勉強会

鹿児島高等特別支援学校

本校は、軽度の知的障害のある生徒が卒業後に就労して、社会自立・職業自立することを目指した高等部だけの特別支援学校です。鹿児島東高等学校内に隣接する全国でも珍しい形で平成24年度に開校しました。

両校の生徒たちは日々同じ路線バスを利用して登下校し、合同で文化祭や体育祭、桜島一周遠行、部活動などを行って

います。本校の生徒たちは、同世代の高校生と自然な形で接し、お互いに刺激を受けたり学んだりして学校生活を送っています。そのサポートをす

る両校の保護者もまた、遠行や文化祭、親子清掃では、共に企画し活動しています。

また、本校は県下全域から生徒が入学しているため、PTA会員の居住地も県下全域となっております

り、全員のPTA活動への参加が難しいという課題もあります。

保護者勉強会

このような中で、日頃抱えている子育ての悩みや不安に思っていることなどを、和やかな雰囲気できつくばらんに語り合ったり、研修会や情報交換会をしたりする機会が欲しいという保護者からの提案で始まったのが「保護者勉強会」です。

この会は、校内外の講師を招いて、子どもの将来のことや思春期の課題、家庭での過ごし方等について学んでいます。

この3月に32人が第1期生として卒業しました。今年度は、社会で頑張っている1期生とその保護者を迎える勉強会を計画しています。より本校の実態にあった研修会ができるのではないのでしょうか。

大切なことは社会的自

平成26年度保護者勉強会

回	期日	テーマ	講師
第1回	6月13日 (金)	「卒業後の生活を支援する機関や制度について」	なんさつ障害者就業・生活支援センター
第2回	7月16日 (水)	「夏休みの子どもの過ごし方・携帯マナーについて」	本校生徒指導主任
第3回	9月26日 (金)	「特別支援学校を卒業した生徒・保護者に話を聞こう」	武岡台養護学校卒業生と保護者
第4回	12月3日 (水)	「性に関する話を聞いて、保護者としてどう支援するかを考えよう」	前保健体育の本校初任研担当指導職員

立に向けて、子どもを中心とした学校での教育活動とPTA活動の連携です。生徒たちが活躍できる進路の実現に向けて、校訓にある「学び合う・高め合う・助け合う」を在校生の保護者はもちろん、卒業生の保護者も交え、共に意識しながらのPTA活動を今後も継続し、充実させていきます。
(PTA係 木村 彩香)



第4回(12月3日実施)の保護者勉強会